

参考様式第1及び参考様式第2の別添3

漁業集落復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	☆ C 5 - 3 - 4	事業名	(10) 公共・公益施設整備事業
事業概要	<p>1. 事業名 (仮称)浜田復興交流センター整備等に係る基本計画策定業務</p> <p>2. 事業の目的 本町では、東日本大震災による津波被害を受けた浜田・須賀地区において、地域の自立と創生のシンボルとして、また東京オリンピック・パラリンピック等で増加が見込まれるインバウンド需要を見据えた新たな町の観光資源として、(仮称)浜田復興交流センターの整備を検討しています。 本業務は、当該地区住民の交流の拠点、地域資源を活かした産業活性化及び集客の拠点として本施設の整備を進めるにあたり、整備方針及びコンセプト、導入機能、管理運営内容を検討するとともに、事業の実現に向けた課題等を整理し、これらを取りまとめた基本計画を策定するものである。 なお、事業立ち上げ以降のハード面整備や管理・運営に係る費用については、民間資金や町の財源等から賄う。</p> <p>3. 事業内容 業務委託：基本計画策定業務 一式 (業務内容) <ul style="list-style-type: none"> ・計画準備 ・前提条件の整理 ・基本計画(案)の検討 ・事業手法の検討 ・ワークショップの運営支援 ・報告書作成 ・打合せ協議 </p>		
基幹事業との関連性			
<p>基幹事業で集落道路の整備等、漁村コミュニティの再生に必要な施設の整備を行っているところであるが、漁村コミュニティの維持のためには地域の経済を支えている漁業の復興が必要不可欠である。 本効果促進事業で実施する『(仮称)復興交流センター基本計画策定』は、復興事業が完了した先を見据え、新たな観光資源の創出及び地域住民の交流の場となるような整備方針とし、浜田・須賀地区における漁業活動の拠点となる施設の計画を策定するものである。</p>			
事業年度			
平成30年度			
事業費			
基本計画策定業務委託 21,755千円			

※ この様式は、原則として、参考様式第1の別添2に記載した細要素事業名ごとに作成し、概要を示す図面を添付してください。